



ゼロカーボン・エネルギー高騰時代の

中小企業のKES環境経営

ゼロカーボン・エネルギー高騰・SDGs・資源循環型社会が叫ばれている中、審査で助言できる中小企業の身の丈に合う環境規格 KES が注目されています。

環境保全・環境コスト削減だけでなく、ムリ・ムダ・ムラをなくする資源生産性向上（品質・納期・安全性向上等）、人材育成、SDGs にも活用されています。

また大手企業からのグリーン調達、建設業等の入札時、金融機関からの融資、鹿児島県の省エネ設備等補助金でも認証取得が優遇されています。

（講座の対象者）

- ① 鹿児島市環境管理事業所で、ステップアップを考えている事業所
- ② ISO14001 等登録事業所で、シンプルなシステムへの移行を検討の事業所
- ③ カーボンゼロ・SDGs を目指し、環境経営システムを検討している事業所

1. **日時と受講費**：令和5年4月25日（火）10：00-11：30 受講料は無料。

2. **講座内容**

- ① KES 実践の声・経営効果等の事例
- ② KES とは（しくみ・特徴・全国の最近の動向 等）
- ③ KES の構築・運用の概要とポイント
- ④ 鹿児島県・鹿児島市の省エネ設備等補助金 等

3. **場所**：かごしま環境未来館 2F 研修室 鹿児島市城西2丁目1番5号

TEL 099-806-6600

4. **講師**：NPO 法人エコサポート TGAL 理事長 久留正成

30年前から環境市民活動。ISO9001・ISO14001 を構築・運用。2002年 Uターン。

中小企業診断士、KES 主幹審査員、EA21 審査員、エネルギー管理士、ISO コンサル

5. **申込方法**：裏ページの FAX でお申込み下さい 6. **先着**：10名

7. **申込期限**：令和5年4月21日（金）

8. **主催**：九州・沖縄唯一の KES 協働機関：NPO 法人エコサポート TGAL（ティールガル）

TEL：099-223-6425 Eメール：hisadome@crocus.ocn.ne.jp

HP：<http://www.tgal.org/>

1. KES とは？

- ① KESは、2001年に創設された中小企業版の環境経営システムです。
- ② 中小企業にとって ISO14001 では難しく、費用も手間も大変という認識の元、ISO14001 規格をシンプルにして、企業での改善活動等経験豊富な ISO14001 審査員が低費用で審査するコンパクトなしくみです。
- ③ 規格は2種類あり、KES ステップ1は、鹿児島市環境管理事業所のお兄ちゃんレベル、KES ステップ2は ISO14001 より1-2割シンプルです。
- ④ 全国17KES 協働機関で普及推進し、現在5,176事業所が登録しています。

2. KES の特徴？

- ① 中小企業の身の丈に合うシステムなので、人手不足の中で有効です。
- ② 紙・ゴミ・電気だけではない品質・安全・生産性向上、職場環境整備、人材育成等、本業の体質強化、SDGs 目標等を設定しやすい。
- ③ 審査では、中小企業の経営体質強化に役立つ助言を重視しています。
- ④ 九州・沖縄地域では、毎月環境教育用の TGAL メルマガを送付しています。

3. 評価・優遇？

- ① 日立・九州電力・NTT・京セラ・キャノン・オムロン・ワコール等大手企業のグリーン調達基準で承認。カーボンゼロに向け要請が広がっています。
- ② 鹿児島県省エネ設備等補助金で KES 認証取得の場合、MAX300万円補助。
- ③ 鹿児島県では、**建設工事入札等競争入札格付で5点**。
鹿児島市では、**鹿児島市環境管理事業所に申請・認定されると、あわせて15点が加点**。(KES 管理様式等を提出で可)
- ④ 鹿児島県清掃業等の**鹿児島県官舎等業務委託に係る資格審査では3点加点**。

FAX 099-805-1681 NPO 法人エコサポート TGAL (担当) 小倉へ
ゼロカーボン・エネルギー高騰時代の

『中小企業の KES 環境経営』 参加申込書

事業者名	
住所	
電話・FAX	
参加者：役職・氏名	